

熊本地震に学ぶ～震度 7 が 2 回～ 被災者≒明日のわれわれ

4月14日、16日の熊本地震では、全壊住宅7千棟、半壊・一部損壊が計12万戸にも及ぶ被害を受けました。マンションは、マンション管理業協会の調査によると、大破以上（倒壊や建替えが必要な致命的被害）が1棟、中破（大規模な補強・補修が必要）が65棟、小破（タイル剥離、ひび割れ等補修が必要）は423棟と、被害状況も明らかになってきました。被害は熊本のみならず、福岡、佐賀、大分など広範囲に及び、かつ、深刻なものとなっています。横浜では、今後30年間に震度6以上の地震に見舞われる可能性が81%と、地震への備えが急務となっています。今回は、マンション管理組合の立場から、今後備えなくてはならないいくつかの課題について考えていきます。

定員100名

申し込み順です。

第1部 「耐震診断・耐震補強は進んでいるか？横浜市の施策・支援制度は？」

（講師：横浜市建築防災課耐震事業担当）

「耐震補強工事はお金がかかる？もっと身近に実施できないか。」

（講師：宮城設計一級建築士事務所・宮城秋治氏）

第2部 「生活に影響を及ぼすマンションの被害とは？復旧は？支援は？」

（講師：NPO 法人全国マンション管理組合連合会事務局長・川上湛永氏）

「地震保険は役に立つ？地震保険の仕組み」（講師：日新火災海上保険(株)）

【日時】9月14日(水) 13時(受付)～17時(終了)

【会場】ハウスクエア横浜1F ホール

【主催】NPO かながわマンション管理組合ネットワーク
NPO 横浜マンション管理組合ネットワーク

【共催】一般社団法人マンションリフォーム技術協会
NPO 法人横浜市住宅リフォーム促進協議会

【資料代】ネット会員無料、非会員 1,000 円



お申し込みは浜管ネット事務局へ
FAX またはメールでお願いします。
FAX 045-910-0210
メール: office@hamakan-net.com

下記へ必要事項をご記入の上、お申し込みください。※お問合せは、浜管ネット事務局へ ☎045-911-6541

お名前 (人数分お書きください)			
管理組合名又は所属名	住所		
(連絡先) 電話	メールアドレス		